

新生活交通事業

交通空白地の解消と公共交通網対策のため、平成23年度から総社市新生活交通「雪舟くん」(デマンド交通)を導入しました。バス・タクシー事業者との共存共栄方式が特徴的で、導入までの経緯、「雪舟くん」の概要・利用状況、今後の課題などについてご紹介します。

アピールポイント!

- 市内全域を一乗車300円で運行(交通空白地域の解消)
- 自宅から目的地まで(ドア・トゥ・ドア)送迎
- 既存の路線バスを減便・廃止等をして「雪舟くん」を導入
- 「雪舟くん」の利用者を聞き、柔軟にルール変更しながらニーズへの対応のための進化
- バス・タクシー事業者との共存共栄を図るための施策の検証
- 当事業の利用促進と市内経済の活性化を目的に、商業施設とタイアップした「のり得!サービス」を実施

視察者からの声!



☆路線バス利用が低迷する中、新たな公共交通の取組みの一つとして参考になった。

☆やり方によっては、自分たちの地域でもできることがあるかもしれない。

☆議会からの提案で「雪舟くん」の導入がされた経緯を聞いてよかった。

1日平均乗客数の推移

	平均延利用者数
平成23年度	192人
平成24年度	228人
平成25年度	249人
平成26年度	229人
平成27年度	211人
平成28年度	213人

